

オンライン文化活動応援事業

機材使用後の消毒（お手入れ）方法

本事業における機材の使用後は、以下の手順に沿って必要な消毒（お手入れ）をお願いします。
もし、消毒の状況が気になる方場合は、使用前にも消毒することをお勧めします。

備付物品

- ・アルコール除菌消毒液（以下、消毒液）
- ・マイク専用除菌消臭スプレー（以下、マイク消毒スプレー）
- ・乾拭き用マイクロファイバークロス（以下：黒クロス）
- ・消毒用マイクロファイバークロス（以下：白クロス）
- ・使い捨て手袋（以下：手袋）

※不足しているものや残数が少ない場合は、りゅーとぴあ事務室の受付窓口に出してください。

消毒（お手入れ）する前に

- ・必要に応じて、手袋の着用をお勧めします。
- ・パソコン等の機材の電源を OFF にし、コンセントが繋がっている場合は、全て外してください。

・パソコンに、Web カメラ、マイク等を接続している場合は、全て取り外してください。

・以下の作業の際は、必ず備付物品を使用してください。

消毒（お手入れ）方法

【パソコン等機材の本体部（以下に示す各部材や機材を除く）】

- ① 消毒液を白クロスに染み込ませる。※余分な水分がある場合は絞ってください。
- ② 機材を傷つけないよう、優しく拭いてください。
- ③ 消毒液が残らないよう黒クロスで消毒液をふき取ってください。

* 注意 *

- ・消毒液を機材に直接スプレーしないでください。
- ・機材の内部に水分が入ると故障の原因になります。作業する際は、消毒液をこぼさないようご注意ください。
- ・ボタン類、カバー類などの隙間から消毒液が入らないようご注意ください。
- ・コネクター部分、コンセント部分は消毒液で絶対に拭かないでください。
- ・ヘッドセットなど肌に直接触れる機材は、丁寧に消毒してください。
- ・ヘッドセットのイヤークッションは、取り外して直接消毒液を拭きかけてください。

【キーボード部】

- ① 消毒液を白クロスに染み込ませる。※余分な水分がある場合は絞ってください。
- ② 機材を傷つけないよう、優しく拭いてください。
- ③ 消毒液が残らないよう黒クロスで消毒液をふき取ってください。
- ④ キーの間のホコリをブラシで取り除いてください（汚れが目立つ場合のみ）

*** 注意 ***

【パソコン等機材の本体部】で示した注意事項のほか、以下の点について注意してください。

- ・キーの間のゴミを吹き飛ばして取らないでください。内部にゴミが入り故障の原因になります。
- ・キーを強い力で引っ張らないでください。

【各種カメラのレンズ部 (パソコン本体のレンズ部を含む)】

- ① 黒クロスで軽く払うようにして、ホコリを取り除いてください。
- ② 汚れが付着している場合は、黒クロスで軽い力でふき取ってください。

*** 注意 ***

- ・拭き取る際に、消毒液を絶対に使用しないでください。カメラに曇りが発生する原因になります。

【ディスプレイ / タッチパネル部】

- ① 消毒液を白クロスに染み込ませる。※余分な水分がある場合は絞ってください。
- ② 爪や指輪で画面を傷つけないよう注意しながら、優しく拭いてください。
- ③ 消毒液が残らないよう黒クロスで消毒液をふき取ってください。

*** 注意 ***

【パソコン等機材の本体部】で示した注意事項のほか、以下の点について注意してください。

- ・強い力でこすると、破損する場合がありますのでご注意ください。
- ・表面には、コーティングが施されています。強い力でこするとコーティングが剥がれる

原因になります。

【コンデンサーマイク】

- ① 本体部は【パソコン等機材の本体部】①～③のとおり消毒
- ② ヘッドケース部分（音声をひろう部分）は、消毒スプレーで消毒してください。

マイクから10cmほど離して、1～2秒スプレーするだけで大丈夫です。

* 注意 *

- ・ピンマイクは、①の作業のみとし、スプレーは行わないでください。

新しい生活様式に対応し、次の方が気持ちよく機材を使えるようご協力をお願いします！